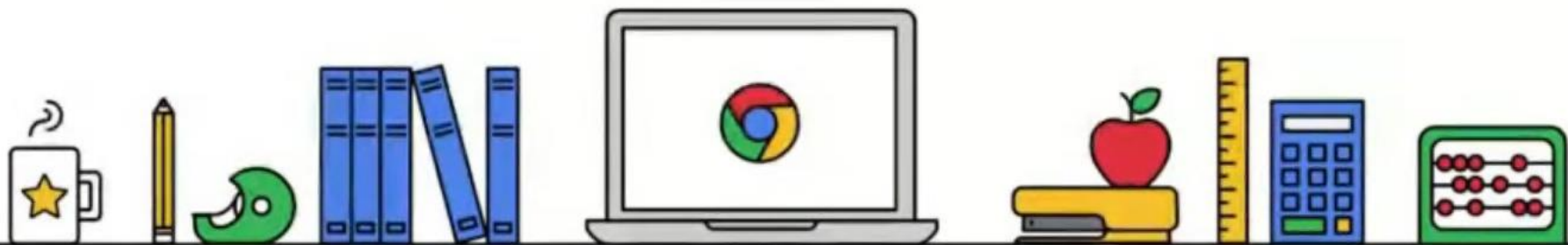


Google for Education

～G Suite for Education～



活用してみませんか？

～アカウント取得編～

福島県教育委員会
令和2年6月



アカウントを申請してみよう

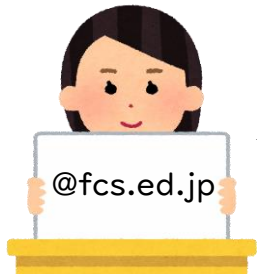
【先生編】



FCSアカウント (Googleアカウント) を
もっていない先生方のアカウントを
申請したいけれど、何をすればいいの？



Googleアカウントについて



福島県では、先生方がFCSアカウントを取得すれば、Google社が提供する「**G Suite for Education**」を利用することができます。「**G Suite for Education**」とは、教育機関向けに開発されたGoogleのツール・サービスの無料パッケージです。

アカウントの種類は以下のとおりです。

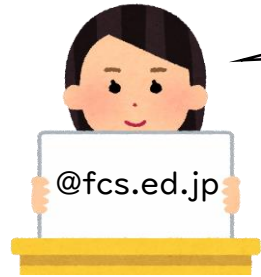
- ①利用機関の長用……………(head.利用機関名@fcs.ed.jp)
- ②利用機関の長補佐者用…(assist.利用機関名@fcs.ed.jp)
- ③利用機関の代表用……………(利用機関名@fcs.ed.jp)
- ④利用者個人用……………(姓.名@fcs.ed.jp)
- ⑤児童生徒用管理アカウント……………(利用機関名@momo.fcs.ed.jp)



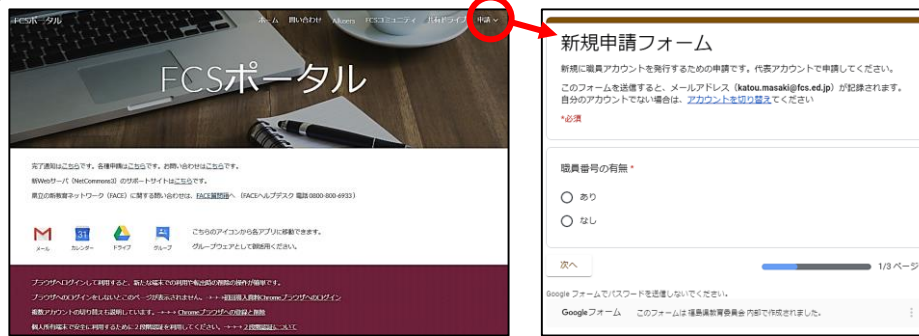
まだFCSアカウントをもっていない先生方がいるから、申請してみよう。



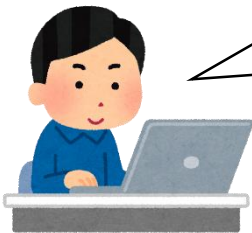
職員アカウントの申請の仕方



アカウント申請は、必ず学校の代表アカウントで申請してください。



まずは、FCSポータルにアクセスして、「新規申請フォーム」に必要な情報を入力しよう。面倒な手続きがないので、簡単に申請できるね。



そういえば、M先生が「パスワードを忘れてしまってログインできない」って言っていたから、パスワードの「リセット申請」もしておこう。

数日後・・・

FCSポータルの「完了通知」を見たら、「2020年6月11日までの申請分は完了しました」とあるので「職員アドレス一覧表」で確認してみよう。「リセット申請」も完了したようだ！





アカウントを申請してみよう

【児童生徒編】

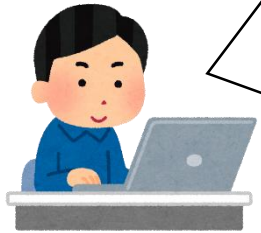
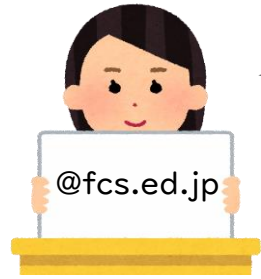


児童生徒アカウントもFCSポータルから申請できるんだね。



児童生徒アカウントの申請の仕方

アカウント申請は、必ず学校や教育委員会の代表アカウントで申請してください。



まずは、FCSポータルにアクセスして、「サブドメイン」に必要な情報を入力しよう。面倒な手続きがないので、簡単に申請できるね。

全ての申請は、各利用機関の利用責任者（所属長）から運用管理者(福島県教育庁教育総務課長)宛に提出されたものとします。

申請手順については、[こちらのページ](#)をご確認ください。

申請は、下記の各フォームで受け付けています。フォーム入力後、入力した内容がメールで届きます。

【新規】 職員アカウントの申請です。（実在しない職員のアカウントは申請しないでください。）

【変更】 改姓などによるメールアドレスの変更申請です。

【所属変更】 所属の変更申請です。

【停止】 職員アカウントの利用をできなくする停止申請です。停止後6か月で再開できなくなります。

【再開】 停止していたアカウントの再開するための申請です。

【代行】 3つのアカウントをセットで発行するための申請です。発行済代表アカウントに存在しないときに申請してください。

【サブドメイン】 児童生徒アカウントなどを各学校独自に発行するための申請です。

【リソース】 Googleカレンダーで施設予約機能を使うための申請です。

【リセット】 パスワードが不明になった場合にリセットするための申請です。

アドレス間違いは、申請を破棄しています。同姓同名の他人のアドレスを申請することのないよう職員アドレス一覧表で確認のうえ申請してください。

数日後・・・

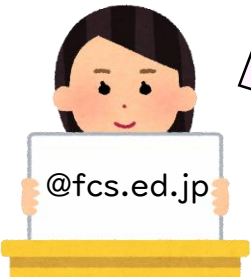
代表アカウントに返信メールが届いたよ。早速、児童生徒アカウントを作成してみよう。



返信メールには

- ①管理者アカウントと初期パスワード
- ②管理コンソールについて
- ③児童生徒アカウントの作成方法
- ④児童生徒アカウントの一括申請の方法

が記載されています。





①管理者アカウントと初期パスワード

1. Googleのホームページへ

2. 表示を確認する

どの表示ですか？

Gmail 画像

A Gmail 画像 **ログイン**

→ 3. ログインする

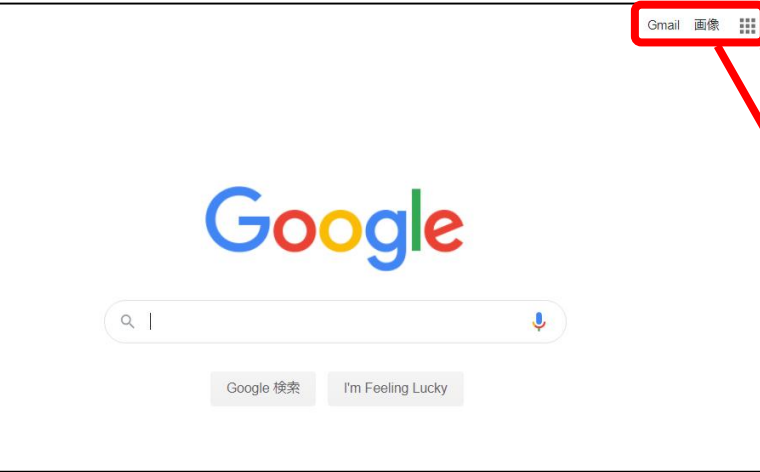
B Gmail 画像

→ 4. ログインする

C Gmail 画像 **代表**

※ **代表** の表示は人により異なります

→ 5. ログインする

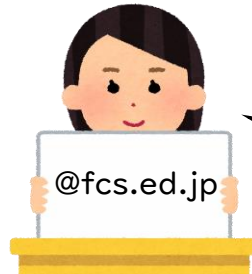


3. ログインする

押す



6. 管理者アカウントと初期パスワードを入力する



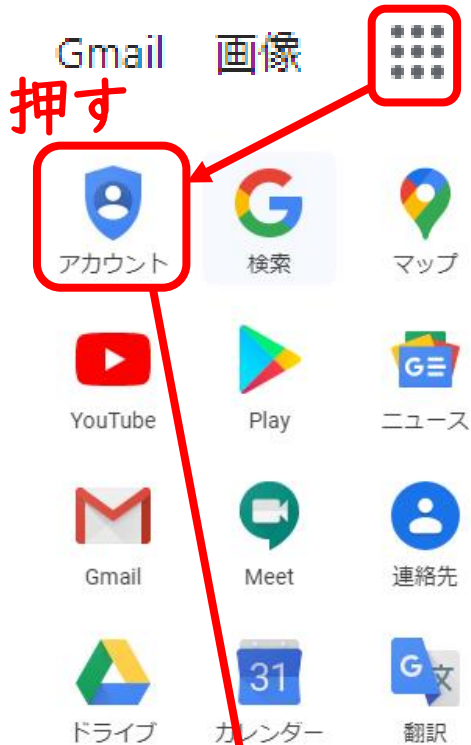
アカウントをもっていて、一度ログインをしたことがある方は、Cの表示になっています。



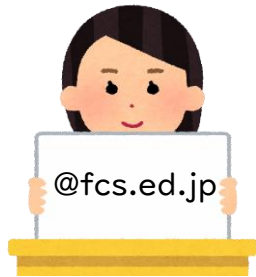
①管理者アカウントと初期パスワード

4. ログインする **押す**

5. ログインする **押す**



初期パスワードは、
初めてログインした後に、
変更するよう求められます。



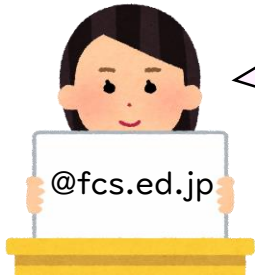
6. 管理者アカウントと初期パスワードを入力する

管理者アカウント: 利用機関名@momo.fcs.ed.jp
例) gimu@momo.fcs.ed.jp
初期パスワード: ○○○○○○○○○

押す

G

②管理コンソールについて



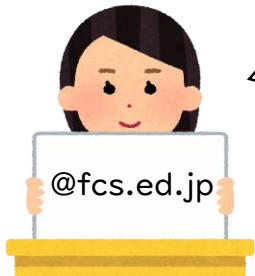
管理コンソールでは、管理者アカウントでログインすることで、児童生徒アカウントを一元的に管理することができます。

(<https://admin.google.com/AdminHome>)

児童生徒アカウントを作成後にご活用ください。

G

③児童生徒アカウントの作成方法



児童生徒用アカウントを作成するには、

- 名
- 姓
- 児童生徒に与えるアカウント名
- 初期パスワード
- 利用機関名

を申請する必要があります。

③児童生徒アカウントの作成方法

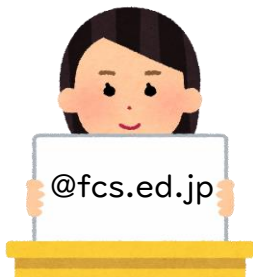
姓名については重複しても問題はありませんが、児童生徒アカウントは、他の学校の児童生徒と重複しないように、利用機関名を含める必要があります。

例:r020101.gimu@momo.fcs.ed.jp

r020101.fukushima-e@momo.fcs.ed.jp

(令和2年度入学1年生1番をイメージ)

また、パスワードについては、初期パスワードですので、全員共通でも差し支えありません。



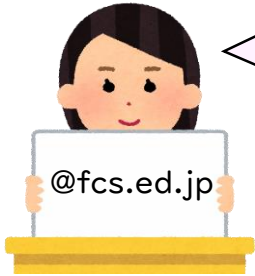
小学校での学びを中学校でも活用することや、中学校での申請の手間を省くために、児童生徒アカウントを市町村教育委員会で取得しているところもあります。

そうすることで、小学校・中学校と9年間、同じアカウントを使用することが可能となります。

学校で児童生徒アカウントを申請し、すでに児童生徒アカウントが発行されていて、学習に活用している場合は、管理コンソールで管理者を市町村教育委員会へ変更することが可能ですので、福島県教育庁教育総務課へ御相談ください。

(soumu-gr@fcs.ed.jp)

④児童生徒アカウントの一括申請の方法



児童生徒アカウント申請を一人ずつ行うことも可能ですが、学校や教育委員会にて一括で申請する際は、メールに添付されてくるCSVファイルをご活用ください。

※CSVファイルに入力する内容

A列:名

B列:姓

C列:児童生徒に与えるアカウント名

例) r020101.gimu@momo.fcs.ed.jp

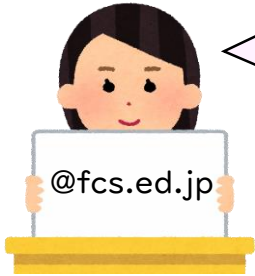
D列:初期パスワード(半角8文字以上) ※全員共通も可

F列:/利用機関名 ※(/)スラッシュが必要です。

例) /義務教育課

Z列:TRUE

④児童生徒アカウントの一括申請の方法



児童生徒アカウント申請を一人ずつ行うことも可能ですが、学校や教育委員会にて一括で申請する際は、メールに添付されてくるCSVファイルをご活用ください。

※CSVファイルに入力する内容

A列:名

B列:姓

C列:児童生徒に与えるアカウント名

例) r020101.gimu@momo.fcs.ed.jp

D列:初期パスワード(半角8文字以上) ※全員共通も可

F列:/利用機関名 ※(/)スラッシュが必要です。

例) /義務教育課

Z列:TRUE



使用可能なアプリ



児童生徒アカウントが作成できれば
いろいろなアプリを使えるよ。



クラスルーム



ドキュメント



Meet



スライド



スプレッドシート



ドライブ



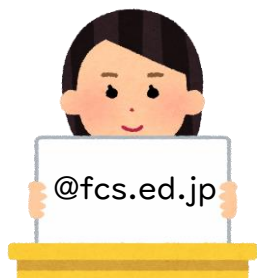
フォーム



Jamboard



YouTube



使用できるアプリの制限をしたい場合などは、
福島県教育庁教育総務課へ御相談ください。
(soumu-gr@fcs.ed.jp)

可能性は無限です。

Google for Education

～G Suite for Education～

活用してみませんか？

福島県教育委員会
令和2年6月